

地域に寄り添い、街とともに考える、コミュニケーション誌

JFM だより

Vol. **41**

March
2022



[長野県小諸市]

人とつながり、
市を照らす存在を目指して

INDEX

- 01 融資がつむぐまちづくり
- 05 地域のために がんばる公営競技
- 07 JFM TOPICS
- 11 利用してみよう! 地方支援業務
- 15 みんな気になる、お金のこと
- 17 わたしのシゴト わたしのジモト
- 17 機構からのお知らせ
- 19 私たちもJFM債買っています!
- 19 編集後記



金融で地方財政を支え 地域の未来を拓く

地方公共団体金融機構
Japan Finance Organization for Municipalities



こもテラス

そこに行けば、いくつもの用事を済ませられる。家族、友人、地域の人と気軽に集まって、楽しい時間を過ごせる。そして、アクセスが便利で簡単に行ける。

明るく開放的な空間にさまざまな用途の公共施設と、賑やかな商業施設が集結した複合拠点、こもテラスは年代を超えた市民の「出会い、語り、ふれあい」の場となっています。





JFMの貸付事業

JFMでは、長期かつ低利な資金を地方公共団体に融資することで、地方公共団体の財政の健全な運営及び住民福祉の増進に貢献しています。

詳細はp.03▶

市民が気軽に使える複合拠点施設

こもテラスは、市民生活に必要な幅広い都市機能を集約した複合型中心拠点誘導施設です。公共施設棟と商業施設棟の2棟で構成。公共施設棟1階には多目的スペース(コモールひろば)のほか、市民活動・ボランティアサポートセンター、ファミリーサポートセンター、「こもろ愛のりくん※コールセンター」など地域交流を促進する施設があります。コモールひろばの大開口部を開放すると屋内外を一体的に利用でき、さまざまなイベント実施が可能です。2階には高齢者福祉センター、3階には病児・病後児保育施設等を配置しています。商業施設棟には、スーパーマーケットがテナント事業者として展開。日常の食料品や生活品の購入を便利にし、昼夜の賑わいを創出します。

こもテラスは公共交通を始めとしたさまざまな交通手段との連続性を企図しており、施設内外のアクセス向上により年代を超えた市民が気軽に立ち寄り、集まることで、特にコロナ禍収束後の地域交流の活性化を期待しています。

※こもろ愛のりくん：小諸市が運営する会員登録制の予約制相乗りタクシー。市内を5つの区域と共通区域に分けて運行し、自宅と決められた場所での乗降が可能。



- 1 2階こもれび運動指導室。介護予防教室などに使用。一部居室は貸館機能を有し、これまでに高齢者向けスマホ教室などが行われました。
- 2 2階こもれび浴室。テラスに面した明るい空間の入浴室です。
- 3 3階保育施設。病気の回復期で家庭での保育ができないお子様をお預かりします。
- 4 キッズコーナー。子どもたちが元気に遊べるスペースを確保しています。
- 5 アップライトピアノ(寄贈)。定刻になると自動演奏が流れます。施設利用者の自由演奏も可能です。
- 6 コミュニティバスターミナルに隣接する市道に「こもろ愛のりくん」専用の乗降場所を設置し、安全で円滑な利用を図っています。
- 7 1階コモールひろば。自由に利用できる明るく開放的な空間。フリーWi-Fiも備わっています。
- 8 商業施設棟外観。休業前の店舗の約2倍の売場面積を確保。入り口を市道側に配置し、周辺商店街への回遊を図っています。

9 10 11 グランドオープンイベント

グランドオープンを祝う音楽イベントを開催。地元小学校管弦部の演奏で幕を開け、地元高校音楽科OBであるピアニスト、ヴァイオリニスト、ソプラノ歌手の皆さんによる映画音楽や童謡などを披露しました。

こもテラス 概要

所在地：小諸市相生町二丁目2番22号
 開館：(公共施設棟)令和3年8月、
 (商業施設棟)令和3年10月
 敷地面積：約5,200㎡
 規模/構造：地上3階建/鉄骨造

人とつながり、市を照らす存在を目指して

こもテラスが誕生する経緯と施設が果たす役割、機能性を施設の管理運営を担当される大井事務主任に伺いました。また今後の展望や期待するところについても述べていただきました。

▶ 低未利用地を市民が集う場所へと蘇らせる整備構想

「市民にとって庭のような落ち着く場所」「これからの小諸市を照らす存在」。これが、公募で決定したこもテラスの愛称に込められた思いです。まさしく、まちなかに誕生した複合拠点施設が市民生活をより便利で快適に変え、そこに集う人々をつなぎながら、明るく照らす場所になることが願いです。

こもテラス設立の背景には、この街区の低未利用地化の進行が要因にありました。平成29年12月、市庁舎に隣接する街区のスーパーマーケットが老朽化と耐震性不足を理由に休業を公表しました。周辺の建物も老朽化による利用率低下や空きビル化が目立ち、郊外にあった高齢者福祉センターなども老朽化していたため施設の刷新と集約が課題でした。都市機能の課題と低未利用地化が進む街区への対策を複合的に解決するため「複合型中心拠点誘導施設整備構想」を公表し、令和2年5月、建設に着手し、令和3年10月にグランドオープンとなりました。



小諸市 総務部 施設管理室 施設管理係

大井 悠太郎 事務主任

▶ 財政負担軽減と事務効率化のためJFMの融資を活用

小諸市が策定している立地適正化計画においては、都市機能のうち公共施設は一度の外出でさまざまな用事を済ませることができ、外出機会を創出するよう誘導を図ることとしています。また、郊外にある高齢者福祉センターの老朽化対策、バスターミナルの安全で円滑な乗降が可能な駐車場の確保、子育て支援として病児・病後児保育施設の設置なども課題にありました。こもテラス建設計画の実現に向けて、財源の調達を検討し、小諸市単独事業については立地適正化事業債を活用することとしました。民間資金と比べて低金利で財政運営の負担を抑えられ、電子申請で事務効率化を図れるJFMの融資利用が決まりました。

すでに多くの方々に利用いただいております。市民の憩いの場として定着しています。一つ残念なのが新型コロナウイルスの影響でイベント活動等が制限されていること。感染状況の落ち着きを見ながらさまざまな企画を展開し、世代間交流を促進することで施設の価値を高めていきたいと考えています。



◎ こもテラスの利用状況

オープンから1年未満で、感染防止対策のため閉鎖中の施設もありますが、幅広い年代の方が利用しています。コモールひろばは、平日休日を問わず学生が勉強や談笑に利用しており、キッズコーナーではお子様が楽しく遊ぶ光景が見られます。商業施設棟も一度は休業したスーパーマーケットが再オープンしたことで賑わいを取り戻しています。

本件で活用いただいた制度

公共施設等 適正管理推進事業

公共施設等総合管理計画に基づいて実施する事業で、既存の公共施設の集約化・複合化・長寿命化・立地適正化等を実施するものを対象としています。

JFMスタッフ Message



融資部融資課 長野県担当
渡邊 拓也

こもテラス建設にあたりご活用いただいた公共施設等適正管理推進事業債につきましては、令和2年度、JFMから全国の地方公共団体に対し、総額875億円の貸付けを行いました。JFMでは、借入条件の検討をサポートするセルフチェックシートや償還年次表シミュレーションソフトの活用促進、借入手続の効率化等、機構資金の活用しやすさを高める環境整備を図るとともに、相談・助言を実施しています。借入事務にあたり、ご不明な点などありましたら、お気軽に融資部各県担当までご相談ください。よろしくお願いたします。

長野県小諸市

小諸市は、長野県東部に位置し、標高600 m以上の高原にある市です。江戸時代は小諸藩の城下町として栄えました。北には雄大な浅間山、市の南西部を千曲川が流れます。冬の早朝は氷点下10度以下の日もありますが、降雪は少なく国内屈指の晴天率でも知られます。夏は湿気が少なく過ごしやすいです。



長野県小諸市

- 人口: 41,668人
- 世帯数: 18,956世帯
- 面積: 98.55km²
(令和4年3月現在)

私の地元自慢

野菜と果物おいしい。 移住先として人気上昇中!



高原で昼夜の寒暖差が大きいため糖度の高い農作物が育ちます。野菜や果物の豊かな恵みは小諸市の自慢です。江戸時代は北関東と北陸を結ぶ北国街道の商都として栄えました。こもテラスのロゴデザインは北国街道の宿場町の景色をイメージしています。近年、新規就農や飲食店の開業などで移住する方も増えています。市職員有志の活動「おしゃれ田舎プロジェクト」は、小諸市で創業を考える移住者へのさまざまな支援を行っています。

小諸市産業振興部商工観光課企業立地定住促進係 **高野 慎吾** 事務主任



重要無形民俗文化財 健速神社祇園祭



小諸市を代表する夏祭りであり、祭神、須佐之男命を奉じた暴れ神輿が地域を練り歩き、毎年多くの見物人で賑わいます。日本を代表する文豪、島崎藤村の千曲川のスケッチにも「十三日の祇園」として登場しています。



日本さくら名所百選 小諸城址懐古園



日本名城の一つ、小諸城は日本さくら名所100選にも数えられます。ソメイヨシノを中心に約500本の桜が咲き誇ります。八重の花弁と紫がかった濃い桃色が特徴の「小諸八重紅しだれ」という小諸の名前を冠した貴重な桜が見られることでも有名です。



日本百名山 浅間山



長野県と群馬県の県境に位置し、標高2,568mの成層火山である浅間山。日帰りで楽しめるワンデイ・トレッキングのコースが複数整備されており、花の百名山に選ばれるほどの風光明媚な景観から登山者の中で大人気のスポットです。



全国にファンを持つ 信州小諸そば



朝夕の寒暖の差を利用して栽培され、古くから良質なそばの産地として知られる小諸市のご当地そばです。そば粉の割合が高く、風味が豊かで、さまざまなメディアで紹介されることも多いため全国に数多くのファンが存在します。